

2025 年

10月 天理参考館イベント



2025 年 天理大学は創立百周年を迎えました



10/6 (月)	マンデートーク⑩ 荒田 恵 学芸員 トーク1 熱帯雨林を彩る伝統の美—ボルネオ— トーク2 カヤンとイバンの芸術—入れ墨、プア(絣織布)、耳飾り— ボルネオ島の先住民でムスリムでもマレー人でもない人々をダヤックと総称します。そのうちカヤンとイバンと呼ばれる諸族の芸術について、展示資料とともに紹介します。	①12:30～12:50 ②13:00～13:20 1F 常設展示室
10/15 (水) ～ 11/17 (月)	天理大学創立百周年記念・天理図書館開館 95 周年記念展 漱石・子規・鷗外 —文豪たちの自筆展— 会 場：天理参考館 3F 企画展示室	
10/23 (木)	講演会／トーク・サンコーカン 間舎 裕生 学芸員 シュメールの閃緑岩製彫像 —グデア像と婦人像— 紀元前 2100 年頃のメソポタミア南部に実在した、都市国家ラガシュの王グデア。グデアは、海外から石材を取り寄せ、自らの像を作らせました。天理参考館は、グデア頭像と材質や製作技法を同じくする婦人頭像を所蔵しており、両者は同時期のものと考えられます。この女性は何者なのか、今もなお謎に包まれておりますが、グデアと女性の生きた時代について、類例の比較検討などから読み取ることのできる歴史的背景をお話いたします。	13:30～15:00 (開場 13:00) B1 研修室 先着 100 名 要入館券
10/20 (月)	マンデートーク⑪ 間舎 裕生 学芸員 トーク1 古代エジプト トーク2 アマルナ時代とその後 紀元前 14 世紀半ば、アクエンアテン王は宗教改革を実施し、エジプト国内外の社会全体に大きな影響を及ぼしました。今回はそういった歴史の流れだけでなく、美術の分野に見られる変化についても、展示資料を基にお話いたします。	①12:30～12:50 ②13:00～13:20 3F 常設展示室
休館日 10/7(火)・14(火)・21(火)・28(火) 入館料 大人 500 円 ・ 小中高生 300 円		

10/11 (土) ～ 12/13 (土)	天理ギャラリー第 184 回展 世界の仮面 名品選 —変身と異世界交流のツール— 会場:天理ギャラリー (東京 神田)	天理ギャラリー 世界の仮面展 詳細はこちら
-----------------------------------	---	--------------------------------------



X

天理大学附属天理参考館



Instagram